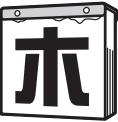


ツー・ファイブ（II m7 – V 7）進行は、ジャズやポップスに、数限りなく存在しています。II m7 – V 7に割り当てられる拍数もさまざまで、拍子、テンポ、メロディ・ライン、曲調やスタイルによっても変わるでしょう。音の繋がりに慣れてください。

check!



check!

271
365

4分の3拍子でもツー・ファイブ進行を体感

Track 280

♩ = 70

ジャズでは頻出しないような4分の3拍子のフレーズに使っても、ツー・ファイブ進行の独特的な雰囲気は不滅です。響きの特徴を確かめながら堪能してください。



check!

272
365

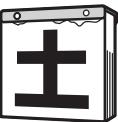
アルペジオでもツー・ファイブ進行を体感

Track 281

♩ = 70

アルペジオの形になっていても、コード感をしっかりと感じながら弾きます。重なっていく響きを大切に聴いてください。

コード強化



check!

273
365

シンコペーションにも対応する

Track 282

♩ = 70

リズムがついていても、やはりツー・ファイブの深みは変わりません。軽やかなリズムと、深い響きのギャップを味わってください。実際の曲の中では、本当にさまざまな形でツー・ファイブ進行が存在します。



コードの読み方

ポップスやジャズには欠かせないコードネーム。良く見るけれど、実は正しく読めていない！？という人が多いのも事実です。これを機に、最低限正しく読めるようにしておきたいものをピック・アップしました。今日はこれを覚えてしまいましょう。

※全てCコードに統一しています。C以外の部分はほかのコードになった時でも全てにおいて共通です。

C(シー)、C7(シー・セブン)、Cm(シー・マイナー)、Cm7(シー・マイナー・セブン)、CMaj7(シー・メ

ジャー・セブン)、C6(シー・シックス)、Cdim(シー・ディミニッシュ)、Cm7♭5(シー・マイナー・セブン・

フラット・ファイブ)、Csus4(シー・サスフォー)、Caug(シー・オーギュメント)、Cm6(シー・マイナー・シックス)、CmMaj7(シー・マイナー・メジャー・セブン)